

## 年金記録問題への対応に関するアンケート

このたびは年金記録の回復に向けた社会保険労務士メールアドレスに登録をいただき誠にありがとうございます。

ご多用のところお手数をおかけいたしますが、以下の4つの間につきまして、これまで記録回復を求める方々の支援の実務に携わってこられたご自身のご経験を踏まえましてご回答下さいますようお願い申し上げます。

いずれも回答欄に自由記入でご回答をお願い申し上げます。集計の都合上回答欄にのみご入力下さい。

ご入力いただきましたら、お手数をおかけいたしますが、ご入力いただいたこのエクセルファイルを電子メールに添付して年金記録回復委員会の事務局を行っている厚生労働省年金局のアドレス〇〇〇@mhlw.go.jpまでご返送下さいますようお願い申し上げます。（年金局よりお送りいたしました電子メールへの返信に添付する形でも結構です。）

年金記録回復委員会の作業の都合上、恐縮ですが、〇月〇日までにご返送賜れば幸いです。

厚生労働省 年金記録回復委員会事務局

### 問1 新たな回復基準の材料について

- ・年金記録回復委員会では、できるだけ迅速に救済を進めるため、一定の条件を満たした事案については、第三者委員会に送付する前に年金事務所段階で年金記録の訂正を行うべく、第三者委員会がこれまでに蓄積されたあっせん事案・非あっせん事案の蓄積を踏まえ、別添ワード資料（年金記録回復基準の概要）のような回復基準の設定を進めてまいりました。
- ・今後さらに迅速な救済を進めるため、皆様のこれまでの年金記録回復の支援の実務に携わってこられたご経験の中で、年金事務所段階での回復基準として新たに追加したらよいと思われる「記録回復基準の設定の材料」がございませんでしょうか。
- ・例えば、厚生年金で、あるいは国民年金に係る事案で、これまでの経験上、申立者がこういう要件を満たす場合、申立がこういう要件を満たす場合には、第三者委員会でほとんどあっせんされている、あるいは、こういうケースであれば、通常未納であることは想定しがたいから、申立人の主張を認めるべきであるといったものなど幅広くお願いいたします。

### 問1 新たな回復基準の材料について

## 問2 記録回復の支援ツールについて

- ・迅速な年金記録の回復を進めるため、例えば次の例のような「記録回復の支援ツール」になりそうなものを検討することとしておりますが、こういったものの他に、「記録回復の支援ツール」としてあったらよいというものが、考えられませんかでしょうか。  
また、その支援ツールに当てはめた結果、一定の条件に該当することが明らかとなった場合は回復対象とするといった基準が考えられますでしょうか。

(例)

- ① 戦中戦後の各種記録に関するデータベースの作成と、全国の事務所から簡便利用可能な仕組み。
- ② 戦災・災害などに関するデータベースの作成と、全国の事務所から簡便利用可能な仕組み。
- ③ 現行の「喪失被保険者ファイル」を整備し、さらに「死亡被保険者」を区分管理するなどによる、重複付番の排除や照合効率の向上。

## 問2 記録回復の支援ツールについて

## 問3 事務所窓口の対応について

次の①および②の点について、今後の改善を進めるための具体的なご提案がありましたらお聞かせ下さい。

- ① 年金事務所の窓口（適用・徴収を含む）における対応の具体的な改善点

## 問3-① 事務所窓口の対応について

② その他、日本年金機構の業務処理についての具体的な改善点

問3-② 機構の業務処理の改善点について

**問4 その他**

① 年金事務所の窓口担当者において、疑義や迷いが生じていると思われる事例（記録問題に関わるもので、例えば、3号被保険者や加給年金の取り扱いなども含みます。）や、基礎年金番号の付番漏れあるいは重複付番が疑われる事例などがございましたら、お聞かせください。

問4-① 事務所窓口の疑義事例や基礎年金番号の付番漏れ等について

② 以上の他、この際に何かご意見やご提案があれば、ぜひお聞かせ下さい。

問4-② その他

最後にご回答いただきましたあなた様につきまして、以下お知らせ下さい。

ご回答者氏名	回復 太郎
メールアドレス (携帯端末以外)	xxx@zzz.ne.jp
所属都道府県	東京都
第三者委員会委員の ご経験の有無	無
街角年金相談センターでの ご経験の有無	有
年金事務所支援のご経験の有無	無

質問は以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。